

労災サポートセンター通信

支え支えられ

賛助会員の皆様と財団を結ぶ機関誌です

賛助会員の皆様におかれましては、平素から「一般財団法人労災サポートセンター」の事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本号では、皆様からの賛助金により令和6年度に実施を予定しております、労災重度被災者作品展、産業殉職者合祀慰霊式への招聘事業などの賛助事業内容のご案内等について、また、全国8か所に設置されている労災特別介護施設の入居者の方々の近況等を掲載しております。

目次

- I 第19回 労災重度被災者作品展のご案内・・・・・・・・・・1頁
- II 令和6年産業殉職者合祀慰霊式への招聘事業・・・・・・・・・・2頁
- III 重度被災労働者に対する福祉用具の購入支援事業・・・・・・・・・・3頁
- IV 盲導犬の無償貸与事業・・・・・・・・・・3頁
- V 労災特別介護施設入居者の方々の近況（労災ケア通信から）・・・・・・・・3頁

I 労災重度被災者作品展のご案内

労災重度被災者作品展は「リハビリからアートまで」と題し、不慮の事故を被り、重度の障害を残しながらも趣味や生きがいを求めて制作された絵画、書、彫刻、陶芸などの作品を一堂に集めて展示し、重度被災労働者の方々の社会参加等の促進に寄与するとともに、労働災害の悲惨さを幅広く知っていただく機会として、中央労働災害防止協会が開催する全国産業安全衛生大会に合わせて、皆様からの賛助金により開催しております。

第19回の作品展は、全国産業安全衛生大会が開催される広島市で、大会と同じ期間（令和6年11月13日～15日）での開催に向け、その準備を進めております。

会場は、広島市の中心部に位置する平和記念公園近くのJMSアステールプラザで、全国産業安全衛生大会の分科会も開催される予定となっ

ております。

賛助会員の皆様におかれましても、全国産業安全衛生大会にご参加の折などには、是非とも作品展会場まで足を延ばしていただければ幸いです。

なお、より多くの方に作品を鑑賞していただくために、作品展終了後は、当財団の公式Webサイトでも作品を公開する予定としております。

(1)開催期間

令和6年11月13日(水)から同年11月15日(金)までの3日間

(2)開催場所

広島市中区加古町4番17号

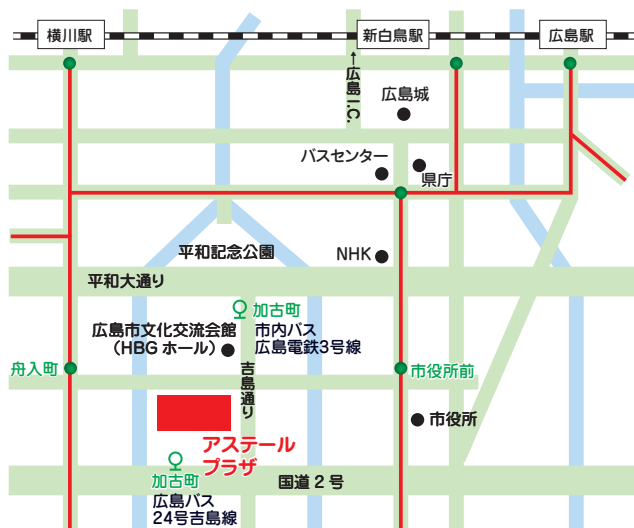
「JMSアステールプラザ」1階 市民ギャラリー

(3)アクセス

- 市内バス 広島電鉄3号線
(観音マリーナ方面行き)
加古町下車3分
- 広島バス24号吉島線
(吉島病院・吉島営業所行き)
加古町下車4分
- 市内電車「市役所前」駅より徒歩8分、
「舟入町」駅より徒歩6分

(広島駅からバス利用で約2-30分)

(広島駅から電車利用で約3-40分)



Ⅱ 令和6年 産業殉職者合祀慰霊式への招聘事業 —高尾みころも霊堂—

賛助金による支援活動の一環として、労働災害によりお亡くなりになられた方々の御遺族を、独立行政法人労働者健康安全機構が主催する産業殉職者合祀慰霊式にお招きする事業を行っています。

産業殉職者合祀慰霊式は、産業災害で亡くなられた方々の尊い御霊をこれまでに奉安された方々の御霊と合祀するとともに、安全な職場環境の実現と労働災害の根絶に向けて努力することを御霊の前で誓う式典で、毎年秋に開催され今年で53回目となります。



高尾みころも霊堂（風船に祈りをこめて）



礼拝される招聘者の皆様

「令和5年 産業殉職者合祀慰霊式」より

本年の産業殉職者合祀慰霊式も、10月23日(水)に東京都八王子市の高尾みころも霊堂において執り行われる予定となっており、参列を希望される御遺族をお招きすることとしております。

Ⅲ 重度被災労働者に対する 福祉用具の購入支援事業

令和6年度も引き続き、①電動車いす、②介護用ベッド、③褥瘡防止用エアーマットを購入された傷病(補償)年金又は障害(補償)年金の3級以上の重度被災労働者の方に、賛助金により購入費用の1/3(上限15万円)を助成してまいります(令和5年度は12件、106万円の助成を行いました)。



Ⅳ 盲導犬の無償貸与事業

令和6年度も引き続き、重度の視覚障害を被った労災年金受給者の方に、社会復帰をしていただくため、盲導犬との共同訓練費用を当財団で負担するなど、盲導犬の無償貸与事業を行ってまいります。



Ⅴ 労災特別介護施設入居者の方の近況 (ケア通信から)

全国8か所の労災特別介護施設(ケアプラザ)には不慮の労働災害により被災し、重度の障害を負われた労災年金受給者、約620名の方々が入居されています。

コロナ禍により、様々な行動が制限されるなどしていましたが、そういったなかでも、十分な感染防止対策をとり、活発に過ごされている入居者の方々の様子を中心に、様々なイベントをご紹介させていただきます。

①「ケアプラザ岩見沢」（北海道労災特別介護施設）

「ドライブツアー」

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、行事委員会では施設バスを利用して外出する行事、「ドライブツアー」を3回企画しました。

第一弾の令和5年7月は、岩見沢市内にある「いわみざわ公園バラ園」に行きました。この日はとても天気の良いこともあり、多くの方が希望されたため、2便に分かれお出かけしました。バラ園には、色とりどりのバラがたくさん咲いており、カメラで写真を撮ったり、バラの香りのローズソフトクリームを食べたりと、初夏の一日を満喫しました。

また、9月と11月は、砂川市にある「砂川ハイウェイオアシス館」へお出かけしました。

参加者の皆様は、土産売場や野菜売場、レストランなどが入っているそれぞれのお気に入りの場所で、ゆっくりとした時間を過ごされていました。

両日とも天気に恵まれ、参加された入居者の方からは「久しぶりに出かけられてうれしい!」というお声をいただきたり、入居者様の喜ぶ顔が見られ、実施することが出来て良かったと思いました。



「いわみざわ公園バラ園」



「砂川ハイウェイオアシス館」

② ケアプラザ富谷 （宮城労災特別介護施設）

「紅葉をみる会」

秋晴れのさわやかな令和5年10月18日（水）、入居者の皆様と「紅葉をみる会」で、せんだい農業園芸センターへお出かけしました。

まず驚いたのが、入り口にある巨大な虎の顔の藁アート！

藁で作られたとは思えない迫力で、入園前からすっかり心を奪われていました。

園内には、バラやコスモスが数多く咲いていて、品種のプレートを見ながら「これは日本の品種だ。」「素敵な名前だね。」と楽しみながら散策しました。

最後は、藁アートゾーンへ。入口にあった虎よりも大きな恐竜やゴリラなど、今にも動き出しそうな精巧さで、思わず立ち止まって見入る方が多くいらっしゃいました。



フラワーガーデンゾーンの
「コスモスの前にて」



「恐竜の藁アート」

「年忘れ会」～ミニライブを開催して～

令和5年12月6日（水）、恒例の「年忘れ会」で職員によるミニライブを開催しました。

エアロフォンという楽器が奏でる静かなクリスマスソングに始まり、スペシャルバンドのギター演奏に合わせ、《渚シスターズ》が「思い出の渚」、「花嫁」、「心の旅」の3曲を披露しました。

ライブは大きく盛り上がり、最後の「心の旅」は参加者皆での合唱となり、アンコールもありました。

また、普段あまり居室から出てこられない方に対し、職員がお声をかけさせていただいたところ、「実は音楽が好き、参加できて良かった。」と、笑顔で話されていました。



「スペシャルバンドと
渚シスターズ」



「ライブ終了後の記念撮影」

③ ケアプラザ四街道 （千葉労災特別介護施設）

納涼祭カフェ

令和5年8月2日（水）、入居者の皆様と職員で「納涼祭カフェ」を開催しました。

お祭りを演出するため、会場となったコミュニティホールを縁日風に装飾し、職員手作りのチョコバナナ・フルーツジュース・フルーツパフェを提供しました。

昼食後の開催でしたが、本格スイーツに「甘いものは別腹」と、皆様笑顔を見せて美味しそうに召し上がっていました。



④ ケアプラザ瀬戸 （愛知労災特別介護施設）

「買い物ツアー再開」

新型コロナウイルス感染対策のため、3年ほど中止していた買い物ツアーを、感染状況が落ち着いてきたことから再開することにしました。

令和5年度は、7月から3月までの奇数月に実施することとし、通院バスを利用して近くのショッピングセンターに出かけることにしました。

参加希望者を募ったところ、再開を心待ちにされておられたようで、入居者の方々から次々と応募がありました。今後も施設職員が買い物同行支援をするなど、入居者の皆様の楽しみとなる機会を増やしていきたいと思っています。



⑤ ケアプラザ堺 （大阪労災特別介護施設）

「春の到来 旬の食材をつかって」

春の訪れを感じられるようになった3月末、旬の食材を使った桜鯛のお刺身、ふきとがんもの炊き合わせ、梅ソーメン、湯葉のおすまし等、桜色をモチーフとした松花堂弁当が振る舞われました。また、別の日には給食業者からの提案により、能登半島地震復興応援の一環として「氷見のブリ」を急遽提供いただけることになりました。お刺身はふりふりで、これも桜色。花より団子と言いますが、入居者の皆様も大変喜んでおられました。

ケアプラザ堺には、桜が沢山咲いています。桜の花の「さくら」も勿論ですが、「さくら」をモチーフとした思いやりのあるメニューに、給食業者さんの温かい心配りを感じました。



「松花堂弁当」



「復興応援定食」

⑥ ケアプラザ呉 （広島労災特別介護施設）

「納涼お食事会」

令和5年8月2日（水）、施設の食堂に職員手作りの折り紙細工やひまわりなどの夏らしい飾りつけをして、毎年の恒例となっている「納涼お食事会」に入居者の方々をお迎えしました。

食事は特別食として松花堂弁当を提供しました。鶏のから揚げ、白身魚の塩焼き、煮物、海老と穴子のちらし寿司など9種類と品数も豊富で、若者から年配の方にも喜ばれるメニューでした。

もう少し食べたいという方のためにアメリカンドック、たこ焼き、冷やしそうめん、アイスクリーム3種、ロールケーキ2種、抹茶ゼリー、フリーズドライなどのバイキングも用意しました。

特にアメリカンドック、たこ焼き、冷やしそうめんが好評で、お食事会終了間際まで、ご自身で選ぶ楽しさや、味を満喫される方が多数おられました。

入居者の方々の喜ぶ顔を見ることができ、時間をかけて準備をして良かったと感じることができました。



「カラオケ発表会」

令和6年2月7日（水）、ケアプラザ呉では4年ぶりにカラオケ発表会を開催しました。

感染対策として、歌唱される方の中にはビニールカーテンを設置し、マイクは1回ごとに消毒し、さらに歌唱される方と観覧者の距離を十分にとりました。

7名の入居者がエントリーされ、皆さん気持ちを込めて熱唱されました。また、職員も参加し、「狙い撃ち」で会場を盛り上げました。

観覧されていた入居者の皆さんも熱心に耳を傾け、会場全体が一つとなり、笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごせました。



「熱唱する入居者様」



♪ パッと、狙い撃ち♪

⑦ ケアプラザ新居浜 （愛媛労災特別介護施設）

「買物ツアー 再開」

令和5年10月4日（水）、コロナ禍で中断していた買物ツアーを再開しました。入居者の皆様も買物ツアーを待ちわびていた様子で、地元のボランティアグループの方々にもご協力いただき、久しぶりに自由な買物や食事を楽しんでいました。



⑧ ケアプラザ宇土 （熊本労災特別介護施設）

「チーム対抗！風船バレー大会」

令和5年9月27日（水）、施設内コミュニティホールで、毎年恒例の「風船バレー大会」を開催しました。

これまでは、バレーボールのルール通り3回以内で相手コートに風船を返すこととしていましたが、今回は、床に風船が落ちなければOKとしました。その結果、ラリーが長く続き、参加された皆様の風船にふれる機会が増え、大会は大きな盛り上がりとなりました。

久しぶりの屋内での施設行事に、入居者の皆様も笑顔一杯で楽しい時間を過ごされました。



労災年金支援センター所在地等一覧

労災年金支援センター名	所在地・電話番号	担当区域
北海道労災年金支援センター	〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西8-14-3 札幌第2スカイビル6階	北海道
	TEL 011-241-8083 FAX 011-241-8084	
東北労災年金支援センター	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-5-3 佐新ビル4階	青森県、岩手県、宮城県 秋田県、山形県、福島県
	TEL 022-265-7667 FAX 022-265-7669	
関東労災年金支援センター	〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-3 飛栄九段北ビル10階	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、 千葉県、東京都、神奈川県、新潟県 山梨県、長野県
	TEL 03-6834-2640 FAX 03-6834-2545	
中部労災年金支援センター	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-5-5 八木兵伝馬町ビル8階	富山県、石川県、福井県 岐阜県、静岡県、愛知県 三重県
	TEL 052-205-7211 FAX 052-205-7212	
近畿労災年金支援センター	〒540-6591 大阪府大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル8階	滋賀県、京都府、大阪府 兵庫県、奈良県、和歌山県
	TEL 06-4790-1611 FAX 06-4790-1622	
中国・四国労災年金支援センター	〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀8-10 クロスタワー4階	鳥取県、島根県、岡山県 広島県、山口県、徳島県 香川県、愛媛県、高知県
	TEL 082-223-3286 FAX 082-221-1169	
九州労災年金支援センター	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-10-35 CLUB博多駅東オフィスビル3階302号	福岡県、佐賀県、長崎県 熊本県、大分県、宮崎県 鹿児島県、沖縄県
	TEL 092-472-7161 FAX 092-481-5609	

労災特別介護施設所在地等一覧

労災特別介護施設名	所在地	電話番号
北海道労災特別介護施設 (ケアプラザ岩見沢)	〒068-0829 北海道岩見沢市かえて町8-1-1	TEL 0126-25-9001 FAX 0126-22-9470
宮城労災特別介護施設 (ケアプラザ富谷)	〒981-3332 宮城県富谷市明石台4-8-1	TEL 022-772-3311 FAX 022-772-3312
千葉労災特別介護施設 (ケアプラザ四街道)	〒284-0037 千葉県四街道市中台511	TEL 043-433-0120 FAX 043-433-0431
愛知労災特別介護施設 (ケアプラザ瀬戸)	〒489-0989 愛知県瀬戸市山手町294-5	TEL 0561-85-5400 FAX 0561-85-4431
大阪労災特別介護施設 (ケアプラザ堺)	〒590-0137 大阪府堺市南区城山台5-2-1	TEL 072-291-7989 FAX 072-291-7993
広島労災特別介護施設 (ケアプラザ呉)	〒737-0923 広島県呉市神山2-1-15	TEL 0823-34-5577 FAX 0823-30-1888
愛媛労災特別介護施設 (ケアプラザ新居浜)	〒792-0896 愛媛県新居浜市阿島1-3-12	TEL 0897-67-1122 FAX 0897-67-1155
熊本労災特別介護施設 (ケアプラザ宇土)	〒869-0407 熊本県宇土市松原町243	TEL 0964-23-2211 FAX 0964-23-2214

労災サポートセンター通信
支え支えられ 第54号

令和6年7月25日発行
発行人 馬杉 則彦

一般財団法人労災サポートセンター

〒102-0073
東京都千代田区九段北4-1-3 飛栄九段北ビル10階
TEL 03-6834-2510 FAX 03-6834-2530

